

IODP 部会執行部 Action Item

2003 年 7 月 18 日
コンソーシアム事務局

Action Item	作業内容	備考
国際対応	<ul style="list-style-type: none"> ☆SPPOC・SPC・OPCOM 委員の決定 ☆PANCH 会議の位置づけについて (9 月 PANCH 会議議長等) ☆10 月以降のパネル委員選定について (7 月中に) 	
国内対応	☆各種予算要求への対応	
(専門部会)	☆専門部会委員の人選確認→残り 4 部会について	
普及広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ☆地質学会夜間小集会について (関連行事を含む) ☆研究ファシリティに関するワークショップについて (高知?) ☆IODP 発足記念シンポジウム開催について 	資料
コンソ予算	☆コンソ主催行事について (今後の実施予定の有無確認)	
入会手続	<ul style="list-style-type: none"> ☆手続き中 (新規入会: 茨城大、入会検討中: 大阪市立大) ☆賛助会員の対応について 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ☆JOIDES Directory への情報提供について (会員機関代表・パネル委員・専門部会委員の情報提供済み) ☆会員機関代表への報告について (第 2 回目の時期) (コンソーシアムの活動を継続して周知する必要あり) ☆陸上掘削部会設立対応 (継続) ☆プロポーザルの進捗状況 (専門部会担当者) 	
前回まで検討済み (備忘録)	<ul style="list-style-type: none"> ☆国際パネル委員の公募について (来年度以降?) ☆国際パネルの事後報告について (実施方法を検討) ☆新任委員へのレクチャーについて (10 月の委員交代時期に対応) ☆J-DESC と UK (ECORD?)との協力関係について (担当:加藤・井龍) ☆専門部会のオブザーバー参加 (原則認める (旅費なし) ことを周知する) ☆コンソーシアムパンフレットの作成 (印刷中) ☆コンソーシアムホームページ (更新作業中・英語版準備) ☆平成 15 年度会費 (継続して督促中) ☆執行部の強化について (継続検討) 	

◎次回開催日 : 8 月 15 日 金曜日 10 時 00 分 ~ (開催場所 : JAMSTEC 東京連絡所)

2003.7.18 IODP 部会事務局

【国際対応】

☆SPPOC 委員については、候補者の了解済み

- ・産総研は、出席者を固定することを要望。
(機関として責任ある発言できるようにお願いする)
- ・今後 SPPOC 会議前には委員のブリーフィングを行う必要あり

☆SPC は SPPOC 議長からのノミネーション要請待ち

- ・OPCOM 委員は、SPC 委員正式決定後に決める

☆SPPOC・SPC・OPCOM 委員候補については、本人の了解が

全員分得られた時点で、徳山部会長から IODP 部会幹事に諮る。
このとき、各委員会の概要説明も添付。

☆PANCH 会議について

以下の内容を“J-DESC の認識”として iPC 共同議長宛発信
文面、対応については徳山・木村・巽（・Coffin・三ヶ田）

- ・PANCH 会議は Interim の期間内のみの会議
- ・Interim パネルから iPC を通じて SPC へバトンタッチするための
情報交換の場
- ・SPC 以降の枠組みについては SPC が決定すべき

☆10月以降のパネル委員について

- ・引き続き専門部会で候補者選定
- ・9月 SPC で委員人数比率が決まってから正式対応する。
それまでは、専門部会でのノミネーションと、候補者の了解取り付け作業

【国内対応】

☆予算要求

- ・海洋地球課および久城会長訪問（徐・巽）
- ・内局予算1.5億の要求を海地課から出すが、難しい見通し

☆専門部会

- ・7月中に委嘱完了を目途
- ・人選未確定の技術開発推進専門部会が決まり次第、事務局で作業進める

【行事】

☆地質学会

- ・ 9月19日：研究ファシリティーに関する夜間小集会（担当：徐・伊藤）
- ・ 9月21日：IODP 部会・陸上掘削部会夜間小集会（担当：井龍）

☆研究ファシリティーに関するワークショップ

- ・ 高知のファシリティーの有効利用を科学的側面から検討
- ・ 実務者レベルの検討会とし、結果を地質学会夜間小集会に出せるよう
8月中を目途に開催（担当：徐）
- ・ 対象：J-DESC（サイエンス）、JAMSTEC-R、CDEX、ORI、高知大等
- ・ コンソーシアム主催行事とし、経費をコンソ予算で支出
（旅費はボランティアベース）

- ・ 上記ワークショップ・地質学会の小集会を受け、高知で見学会を兼ねた
ワークショップを開催したい（10～11月頃？）
- ・ 専門部会・普及講演会（小泉北大名誉教授等）なども同時開催検討
- ・ 具体案については次回以降検討する

☆IODP 発足記念シンポジウム

- ・ 科学的なシンポジウムとして J-DESC 主催（共催）で開催
- ・ 10月中下旬実施を希望、科学的内容を含め、CDEX 等関係各者と調整（担当：
徐）
- ・ 開催経費の一部はコンソーシアム予算から支出

【その他】

☆会員機関への報告

- ・ 部会のメンバーが確定した段階で第2回目の報告
- ・ 執行部会の状況も開示（人事等以外は原則公開）
- ・ ホームページでの公開も早めに準備

☆SSEPS 問題について

- ・ J-DESC の認識を SSEPS 委員宛に発信（徳山・徐・木村で原案作成）
- ・ 重要なのは、時間（スケジュール）を認識したプロポーザルの取扱
- ・ CDP の扱いについては9月 SPC での議論が必要と認識

☆ODP の積み残しプロポーザルの IODP での扱いについて

- ・ プロポーザル522等の扱い（再度 SSEPS から検討始めるか）問題となっている
- ・ 今後 ODP から IODP への以降が問題となりそう（本日は現状報告のみ）